

4 鈷 振 発 第 2 1 号  
令 和 4 年 9 月 1 日

助成先団体  
各位

一般財団法人日本鈷業振興会  
代表理事 坂井 敏彦

### 令和5年度 試験研究助成の募集について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本鈷業振興会では鈷業に関連する団体及び学会の研究者が実施する「金属鈷業に係わる研究、調査」を対象とした「令和5年度試験研究助成」を別紙のとおり募集いたします。

貴会所属の研究者にご案内頂き、助成を希望する案件の推薦をお願いいたします。

なお、令和3年度及び令和4年度から助成を開始したテーマにつきましても、令和5年度の助成申請が必要になります。

敬具

#### [添付文書]

1. 助成金申込書類様式 助成金申込書、同左別紙(1)～(3)、補足説明資料
2. 「助成金申込書」記入要領
3. 試験研究助成実施規則

#### 《本件に関する連絡先》

一般財団法人 日本鈷業振興会 早川 孝

E-mail : hayakawa@kogyo-kyokai.gr.jp

Tel : 03-5280-2341 / Fax : 03-5280-7128

〒101-0054 千代田区神田錦町 3-17-11 榮葉ビル 8階

## 【別紙】令和5年度試験研究助成の募集概要

### 1. 助成の内容

#### (1) 助成の対象とする研究、調査

わが国の金属鉱業に関する技術（探査、採鉱、選鉱、製錬、工務、環境、保安、分析、新素材、再資源化）の進歩、発展を図り、業界の発展向上に寄与する研究、調査であること。

(参考) 助成対象となる研究、調査の例

- ①金属鉱業の発展に寄与（貢献）する研究、調査
- ②独創性に富み、かつ、広く応用普遍性が期待できる研究、調査
- ③業界の緊急課題解決に資すると判断される研究、調査
- ④実施する目的、内容等が整備されている研究、調査

なお、研究、調査は、できるだけ現場の実態に即したものであること。

#### (2) 助成の対象

当会が指定する団体、学会から推薦をうけた研究者で、以下に該当する研究等の実施

##### ① 研究型（研究助成）

前記（1）を対象とする研究、調査の実施

##### ② ネットワークコミュニティ形成型

前記（1）に関連し、金属鉱業の発展に資するイノベーション創出を目的とした研究者・技術者間の討議、情報交換、交流等を図る活動（原則として開催回数の半数以上に、産業界関係者が参加するもの）

近年、あまり応募の無かった若手研究者、地方大学や私立大学の研究者、女性研究者の方々にも幅広く応募して頂けることを期待しています。

#### (3) 助成金額

上限1百万円/年・件

#### (4) 助成の期間

原則3年間、但し成果が認められない場合は打ち切りあり。

#### (5) 成果報告

助成を受けた方には当会主催の成果報告会に参加、または当会が認める方法で成果報告をしていただきます。

なお、前記（2）②（「ネットワークコミュニティ形成型」）のテーマについては、日本鉱業協会の会員会社からも参加可能な学会の大会やシンポジウム、或いは会員企業との交流会等での発表をもって成果報告に代えることができます。

### 2. 助成の申請方法

#### (1) 助成申請書類の提出

申請者は、申請書類の作成に当たっては助成金申込書記入要領を参照してください。

各団体では、助成を申請する案件の申請書類に不備がないか確認の上、取り纏めて提出してください。

- ・提出書類 助成金申込書、別紙（1）～（3）、補足説明資料 各1部
- ・提出期限 令和4年10月14日（金）厳守
- ・提出先 一般財団法人日本鉱業振興会

(2) 鉱業助成委員会での説明

助成の可否審査として、申請者から調査・研究の内容について説明していただきます。

12月上旬にWEB開催で約15分間の報告と質疑を予定しておりますが、詳細は別途連絡いたします。

3. 助成の決定の通知

令和5年3月頃に推薦団体に連絡いたします。

以上